

草原では、乗馬やパオでの生活、モンゴル民族衣装、モンゴル料理など、内蒙古の草原文化を体験しました。

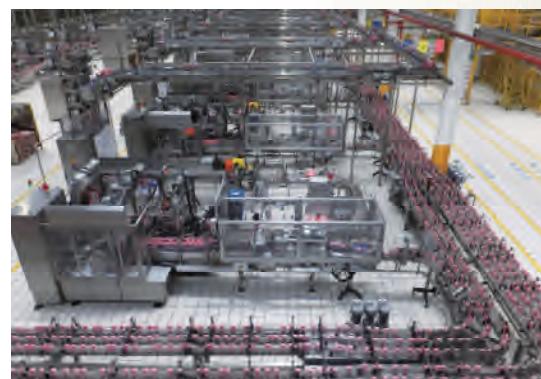
また、乳製品製造工場「伊利グループ」の生産ラインを視察し、各種製品の試食をしました。

その他、大召寺や明・清時代の旧市街（塞上古街）の見学も行いました。

異文化体験



乳製品製造工場見学



名所・旧跡訪問



岡崎市記念品



友好都市提携30周年の記念として「平和鳩」石彫像を贈呈し、平成29年7月3日に除幕式を執り行いました。



岡崎市から呼和浩特市へ、表敬訪問記念品として岡崎市の象徴である岡崎城と花火が刻まれたガラスの記念盾を贈呈しました（4月10日）。



呼和浩特市から岡崎市に、「『幸福（福）』『財運（禄）』『壽（長寿）』3つの願いがかなう」という意味が込められた記念品「吉祥如意」が贈られました。

1988年(昭和63年)

- 7月 中学生友好訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 劉兆平呼和浩特書画院長を団長とする友好代表団9名が岡崎市を訪問。
太田市議会議長を団長とする友好都市提携1周年記念使節団16名が呼和浩特市を訪問。
岡崎市地域婦人団体連絡協議会一行が呼和浩特市を訪問。
- 9月 提携1周年を記念して賈才市長を団長とする呼和浩特市友好代表団5名が岡崎市を訪問。
14日に友好都市提携1周年記念祝賀会を竜美丘会館にて開催。
- 10月 呼和浩特市から田万成副校長を団長とする蒙古族学校少年少女歌舞団26名が岡崎市を訪問。
市民会館において歌舞公演を開催。

1989年(平成元年)

- 4月 云春蓮婦人連合会主任を団長とする呼和浩特市婦人代表団5名が岡崎市を訪問。
- 9月 中学生友好訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
長坂副議長を団長とする岡崎市議会議員友好使節団7名が呼和浩特市を訪問。
- 10月 呼和浩特市農業研修生4名が岡崎市を訪問。市内の農家で半年間、実地研修を実施。
- 11月 姉妹友好都市を語る夕べを開催。

1990年(平成2年)

- 3月 北中学校に蒙古馬を模した友好庭園が完成。
- 6月 烏爾吉朗人大常委会主任を団長とする呼和浩特市友好訪問団6名が岡崎市を訪問。
- 7月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
岡崎在住の彫刻家鈴木基弘氏から寄贈されたブロンズ像「青城の詩」を友好都市提携3周年の記念として呼和浩特市へ贈呈。市長はじめ3名が贈呈式に出席。
- 11月 姉妹友好都市子ども絵画展を開催。

1991年(平成3年)

- 1月 姉妹友好都市を語る夕べを開催。
- 7月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
近藤市議会議長を団長とする岡崎市議会議員友好使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 岡崎市助役を団長とする岡崎市・岡崎商工会議所使節団6名が呼和浩特市を訪問。
- 9月 神谷消防団連合会長を団長とする消防自動車贈呈訪問団5名が呼和浩特市を訪問。
呼和浩特市へ寄贈した消防自動車、救急車の贈呈式に出席。
市民海外視察団7名が呼和浩特市を訪問。
- 10月 内蒙古对外友好協会使節団3名が岡崎市を訪問。
- 12月 呼和浩特市農業友好訪問団4名が岡崎市を訪問。

1992年(平成4年)

- 4月 呼和浩特市人民対外友好協会名誉会長何祖侃氏一行4名が岡崎市を訪問。
- 7月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 中根市長を団長とする友好都市提携5周年記念使節団13名が呼和浩特市を訪問。
- 9月 呼和浩特市の児童絵画・書道作品展を開催。
白音市長を団長とする呼和浩特市代表団8名が岡崎市を訪問。友好都市提携5周年を記念の石彫「神馬」が呼和浩特市より贈呈。

1993年(平成5年)

- 5月 博勒特市政府副秘書長を団長とする呼和浩特市企業家訪問団8名が岡崎市を訪問。
市内企業を視察。
- 6月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 7月 岡村市議会議長を団長とする市議会議員友好使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 9月 呼和浩特市中高校生・教師友好訪問団8名が岡崎市を訪問。ホームステイを体験。
岡崎市市民海外視察団7名が呼和浩特市を訪問。

1994年(平成6年)

- 4月 却金扎副市長を団長とする呼和浩特市文化・教育・体育・衛生友好訪問団7名が岡崎市を訪問。
- 6月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 10月 陳洪貴副市長を団長とする呼和浩特市市民視察団7名が岡崎市を訪問。

1995年(平成7年)

- 1月 内蒙古民族音楽演奏会を太陽の城で開催。馬頭琴奏者の李波さん、呼和浩特市在住の民族舞踏家、賽汗娜さんが出演。
- 5月 董明呼和浩特市教育局書記を団長とする呼和浩特市少年児童友好訪問団12名が岡崎市を訪問。
ホームステイを体験。
- 6月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。
- 9月 岡崎市国際交流協会設立10周年を記念した「国際交流デー」で「世界民族音楽演奏会」を竜美丘会館で開催。内蒙出身の歌手ウヨンタナグループが出演。
岡崎市市民海外視察団7名が呼和浩特市を訪問。
- 10月 郝建中人大常委会副主任を団長とする呼和浩特市友好訪問団8名が岡崎市を訪問。
- 11月 栄天厚市長補佐を団長とする呼和浩特市経済貿易団7名が岡崎市を訪問。

1996年(平成8年)

- 4月 巴特尔副会長を団長とする呼和浩特市对外友好協会訪問団8名が岡崎市を訪問。
- 6月 中学生親善訪問使節団8名が呼和浩特市を訪問。

1997年(平成9年)

- 4月 王権法副市長を団長とする呼和浩特市文教衛生訪問団8名が岡崎市を訪問。
- 6月 中学生親善訪問使節団14名が呼和浩特市を訪問。
呼和浩特市の中学生と卓球の友好試合を開催。
- 7月 中根市長を団長とする岡崎市友好都市提携10周年記念親善使節団19名が呼和浩特市を訪問。
提携10周年を記念した石灯籠「友好の灯」を呼和浩特市に贈呈。
除幕式を7月24日に実施。
- 8月 岡崎市民50名による「呼和浩特友好の翼」訪問団が呼和浩特市を訪問。
記念植樹や呼和浩特市民との交流会を実施。
- 11月 陳瑞清副市長を団長とする友好都市提携10周年記念呼和浩特市政府代表団12名が岡崎市を訪問。
呼和浩特市の寄贈写真による「今日の中国・呼和浩特市」写真展のテープカット、提携10周年記念レセプションを実施。

1998年(平成10年)

- 2月 劉朴科学技術委員会主任を団長とする呼和浩特市科学技術視察団9名が岡崎市を訪問。
- 5月 趙全平市政府副秘書長を団長とする呼和浩特市経済貿易視察団9名が岡崎市を訪問。
- 6月 中学生親善訪問使節団14名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 呼和浩特市小中学生友好訪問団13名が岡崎市を訪問。
- 10月 哈斯巴根中国水利科学研究所技術総顧問を団長とする呼和浩特市托克托県地下水開発調査団が岡崎市を訪問。乙川噴水、細川頭首工や雨山ダムを視察。

1999年(平成11年)

- 6月 中学生親善訪問使節団14名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 呼和浩特市小中学生友好訪問団15名が岡崎市を訪問。

2000年(平成12年)

- 2月 呼和浩特市对外友好协会副会长文達氏を団長とする呼和浩特市政府友好訪問団一行8名が岡崎市を訪問。
- 6月 岡崎市中学生親善使節団14名が呼和浩特市を訪問。
呼和浩特市中学生と卓球の友好試合を開催。
- 8月 呼和浩特市教育局副局长云秀梅氏を団長とする呼和浩特市青少年友好訪問団一行16名が岡崎市を訪問。岡崎市中学生宅にホームステイし、小学校訪問や夏まつり参加を通して交流。
- 9月 岡崎市市民海外視察団6名が呼和浩特市を訪問。
- 12月 呼和浩特市経済技術開発区如意開発区管理委員会主任云公和氏を団長とする呼和浩特市経済友好訪問団9名が岡崎市を訪問。

2001年(平成13年)

- 6月 岡崎市中学生親善使節団14名が呼和浩特市を訪問。
呼和浩特市中学生とバスケットボールの友好試合を開催。
- 8月 呼和浩特市教育局教研室主任枉慧麟氏を団長とする呼和浩特市青少年友好訪問団一行16名が岡崎市を訪問。岡崎市中学生宅にホームステイし、中学校を訪問。
- 10月 呼和浩特市土默特中学校長郝文志氏を団長とする呼和浩特市教育訪問団一行12名が岡崎市内小中高校を訪問。

2002年(平成14年)

- 3月 呼和浩特市公安局副局长趙吉瑞氏を団長とする呼和浩特市公安友好交流団一行16名が岡崎市を訪問。市内公共施設や愛知県警察本部を訪問。
- 8月 呼和浩特市教育局科長王新氏を団長とする呼和浩特市青少年友好訪問団一行14名が岡崎市を訪問。
岡崎市中学生宅にホームステイし、中学校を訪問。
友好都市提携15周年を記念し、市民友好の翼「エコツアーア in フフホト」を実施。市民19名が参加し、呼和浩特市近郊で砂漠化防止のための植林活動に参加。
- 9月 友好都市提携15周年を記念し、柳秀呼和浩特市長を団長とする呼和浩特市政府代表団一行18名が岡崎市を訪問。未永い友好を誓い「両市の友好都市関係の発展に関する覚書」に調印。
岡崎市中学生親善使節団14名が呼和浩特市を訪問。呼和浩特市中学生とバレーの友好試合を開催。

2003年(平成15年)

- 5月 呼和浩特市教育局長王庭奇氏を団長とする、呼和浩特市教育交流考察団一行12名が岡崎訪問予定であったが、SARS発生により中止。
- 8月 SARSの影響により市民海外交流団派遣を中止。
- 9月 SARSの影響により中学生使節団派遣を中止。

2004年(平成16年)

- 2月 呼和浩特市人大常委員会主任牛玉儒氏を団長とする呼和浩特市政府代表団5名が岡崎市を訪問。
- 5月 呼和浩特市教育局長付東海氏を団長とする呼和浩特市教育交流考察団12名が岡崎市を訪問。岡崎市中学校総合体育大会に初めて参列。
- 8月 呼和浩特市新城区教育局副局長付貴海氏を団長とする呼和浩特市中学生友好訪問団13名が岡崎市を訪問。
- 9月 岡崎市中学生親善使節団14名が呼和浩特市を訪問。ホームビジットや卓球を通して交流。

2005年(平成17年)

- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団11名が岡崎市を訪問。
- 9月 岡崎市中学生親善使節団10名が呼和浩特市を訪問。

2006年(平成18年)

- 7月 市民海外交流団8名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団6名が岡崎市を訪問。
- 9月 コミュニティ・サテライトオフィスで「現代呼和浩特写真展」を開催。
- 10月 岡崎市中学生親善使節団10名が呼和浩特市を訪問。本市訪問中学生と交流。

2007年(平成19年)

- 2月 提携20周年を記念し、呼和浩特市政府代表団一行10名が岡崎市を訪問。友好都市関係の発展に関する覚書に調印。
- 7月 提携20周年記念岡崎市訪問団6名が呼和浩特市を訪問。
- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団12名が岡崎市を訪問。提携20周年呼和浩特記念ツアー「友好の翼」を実施。市民18名が雄大な自然の草原ツアーなどに参加。
- 9月 中学生親善使節団8名が呼和浩特市を訪問。ホームステイや卓球を通して交流。

2008年（平成20年）

- 4月 呼和浩特市政府代表団8名が岡崎市を訪問。
- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団12名が岡崎市を訪問。
- 9月 中学生親善使節団6名が呼和浩特市を訪問。中学校を訪問し、中学生宅でのホームステイを通して交流。

2009年（平成21年）

- 11月 新型インフルエンザの世界的流行のため、岡崎市代表団、市民海外交流団、友好の翼の派遣、中学生の交流を全て中止。
- 呼和浩特市代表団6名が岡崎市を訪問。民間企業視察や岡崎中国人協会との交流を実施。

2010年（平成22年）

- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団12名が岡崎市を訪問。
- 9月 岡崎市中学生親善使節団9名が呼和浩特市を訪問。

2011年（平成23年）

- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団11名が岡崎市を訪問。
- 9月 岡崎市中学生親善使節団9名が呼和浩特市を訪問。

2012年（平成24年）

- 5月 呼和浩特市代表団6名が岡崎市を訪問。
- 8月 呼和浩特市中学生友好訪問団11名が岡崎市を訪問。
- 9月 岡崎市中学生親善使節団9名が呼和浩特市を訪問。

2013年（平成25年）

大気汚染と鳥インフルエンザの影響のため、中学生の交流を中止。

2017年（平成29年）

- 4月 提携30周年を記念し、呼和浩特市公式使節団6名と市民団15名が岡崎市を訪問。
- 7月 提携30周年を記念し、岡崎市公式使節団が呼和浩特市を訪問。市民公募の記念ツアー「友好の翼」も同時実施。

2018年（平成30年）

- 1月 呼和浩特市中学生友好訪問団12名が岡崎市を訪問。

「パオ」と「ゲル」の違い

「パオ」と「ゲル」は両方とも蒙古族が使用する移動式のテントのことを指す言葉です。では、この2つの言葉にどのような違いがあるのでしょうか？

実は、「パオ」は中国語、「ゲル」はモンゴル語という違いがあります。

呼和浩特市郊外の北面に連なる陰山山脈には大草原が果てしなく広がり、羊や馬が放牧され、この移動式テント、「パオ」が観光客の人気を呼んでいます。



「胡」のつくもの

胡椒、胡麻、胡瓜、胡弓、胡桃、胡葱、胡豆、胡蝶蘭など、「胡」という字がつく食材や物を指す単語がたくさんあります。この「胡」という字はどこから来たのでしょうか？

胡桃はアジア西部、胡椒はインド、胡瓜はインド北部・ヒマラヤ、胡座はアラビア、胡麻はインド、胡蝶蘭は南アジアから持って来られました。つまり、「胡」のつくものはシルクロードを通って、中国や日本に渡ってきたのです。

では、なぜこれらを指す言葉には「胡」という字がつけられたのでしょうか？

実は、「胡人」が生活していた地域から、シルクロードを渡って中原（漢民族の居住区）に伝えられたものに「胡」という字がつけられました。

「胡人」という言葉は、もともと「匈奴」という中国北方民族が自分たちのことを指す言葉として使っていたと言われています。従って、「胡服」は「胡人」の着る服を指しています。ところが、古代中国で使われていた「胡人」という言葉が、北方遊牧民族や西域のような中原以外の地域の人たちを指す言葉であるという説や、ただ単に匈奴のみを指す言葉であるという説、さらに、中国からヨーロッパまでのシルクロードの途中にある国々を「胡」という説、大きく分けて3つの説があります。どの説が正しいかどうかは今となっては分かりませんが、「胡」のつくものがシルクロードを渡って、中国や日本にもたらされたことはよく分かります。

また、中国語や日本語に「胡乱」や「胡言乱語」、「胡散臭い」という言葉がありますが、この言葉も「胡人」に由来しています。

「胡乱」（疑わしいこと・不確かなこと）という言葉は、古代中国が胡人である匈奴に攻められた時に、慌てふためいたという歴史的出来事から生まれたと言われています。この出来事以来、「胡」という字には「不審」という意味が含まれるようになったとされています。「胡言乱語」（でたらめ・戯言）という言葉も「不審」という意味の「胡」からできた言葉です。ちなみに、「胡散臭い」の「胡散」は「疑わしい」を意味する「胡乱（うろん）」から派生した言葉ではないかと言われています。



岡崎市・呼和浩特市
友好都市提携 30 周年記念誌

発行 岡崎市役所国際課
編集 岡崎市国際交流協会

2018.1

〒444-8601
岡崎市十王町2丁目9番地
TEL 0564-23-6644